

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名	
-------	--

分 析 項 目	
分 析 方 法 / 機 器	/ スペクトル干渉の補正又は低減方法
前 処 理 日	
分 析 日	

【分析結果】

標 準 液	標準物質の カウント数	内標準物質の カウント数	内標準物質及び濃度
標準液 1			
標準液 2			
標準液 3			
標準液 4			
標準液 5			
標準液 6			
標準液 7			
標準液 8			
標準液 9			

上記の面積値等と濃度の 相関から得られた数式	X:	Y:
---------------------------	----	----

相関係数 (R)	(相関式は一次式以外でも可)
決定係数 (R ²)	

試 料	前処理試料 分取量 (mL)	前処理定容量 (mL)	分析時の 希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) mg/L
試料ブランク					
試料 1 回目					
試料 2 回目					
試料 3 回目					

【報告値】 (有効数字2桁表示) 平均値の3桁目を四捨五入

	mg/L
--	------

<input type="checkbox"/> 入力ミスがないことを 確認しました (チェックを入れる)	担当者	確認者

(印鑑またはサイン)

(記入例)

(様式 1)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター
-------	------------------

ひ素の分析を、JIS K 0102. 61.4を用いて分析した場合のみ、スペクトル干渉を補正する手法又は低減する手法を記入する。

分析項目	ひ素		
分析方法/機器	JIS K 0102 61.4 / 〇〇社製 ICP質量分析装置	スペクトル干渉の補正又は低減方法	コリジョン・リアクションセル
前処理日	R4.10.13		
分析日	R4.10.14	濃度(単位)又は重量(単位)を記入する。	

吸光度、ピーク%、面積、発光強度、強度比、イオンカウント数の比等該当するものを記入する。(オートアナライザーを用いた場合は、ピーク%を記入する。)

【分析結果】

標準液	濃度(μg/L)	イオンカウント数の比	標準物質のカウント数	内標準物質のカウント数	内標準物質及び濃度
標準液 1	0	0.0584	351	602000	In 20.0 μg/L
標準液 2	1	1.92	11654	607000	
標準液 3	5	10.3	61491	597000	
標準液 4	10	22.6	137488	606030	
標準液 5	15	29.5	191455		
標準液 6					
標準液 7					
標準液 8					
標準液 9					

内標準法を採用するときは内標準物質名、濃度を記入する。

検量線の作成に用いた標準液を全て記入する。

X、Yの内容を明確に記載する。

上記の面積値等と濃度の相関から得られた数式	Y=2.0325X+0.2736	X: 濃度(μg/L)	Y: イオンカウント数の比
-----------------------	------------------	-------------	---------------

計算過程が記入しきれない場合は別紙に記入して提出しても良い。

相関係数(R)	0.9955
決定係数(R ²)	0.9910

(相関式は一次式以外でも可)

換算係数があれば記入する。

個々のデータを算出する時にブランク値を差し引く。

試料	イオンカウント数の比	前処理試料分取量(mL)	前処理定容量(mL)	分析時の希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果) mg/L
試料ブランク	0.502413	50	100	2	-	$(0.5024126 - 0.2736) \times (1/2.0325) \times (1/1000) \times (100/50) \times 2 = 0.000450$
試料 1 回目	7.871362	50	100	2	-	$(7.873162 - 0.2736) \times (1/2.0325) \times (1/1000) \times (100/50) \times 2 - 0.000450 = 0.01450$
試料 2 回目	7.760824	50	100	2	-	$(7.760824 - 0.2736) \times (1/2.0325) \times (1/1000) \times (100/50) \times 2 - 0.000450 = 0.01474$
試料 3 回目	7.980591	50	100	2	-	$(7.980591 - 0.2736) \times (1/2.0325) \times (1/1000) \times (100/50) \times 2 - 0.000450 = 0.01517$

【報告値】 (有効数字2桁表示) 平均値の3桁目を四捨五入

0.015	mg/L
-------	------

<input checked="" type="checkbox"/> 入カミスがないことを確認しました (チェックを入れる)	担当者	確認者
	○	×

(印鑑またはサイン)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名

分析項目
分析方法/機器
前処理日
分析日

【分析結果】

Table with columns for standard liquid (標準液) and nitrate/nitrite analysis (硝酸性窒素又は硝酸イオン, 亜硝酸性窒素又は亜硝酸イオン). Rows include standard liquids 1-9 and correlation coefficient (相関係数) and determination coefficient (決定係数).

X: Y:

(相関式は一次式以外でも可)

Table for Nitrate analysis (硝酸性窒素). Columns: 試料 (Sample), 分析時の希釈倍率 (Dilution factor), 換算係数 (Conversion factor), 定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) (Calculation method for quantitative results), mg/L.

Table for Nitrite analysis (亜硝酸性窒素). Columns: 試料 (Sample), 分析時の希釈倍率 (Dilution factor), 換算係数 (Conversion factor), 定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) (Calculation method for quantitative results), mg/L.

【報告値】

(有効数字2桁表示)

並行測定 of 硝酸性窒素 and 亜硝酸性窒素 of 平均値 of 合計値 of 3桁目を四捨五入

硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 mg/L

入力ミスがないことを確認しました (チェックを入れる) 担当者 確認者

(印鑑またはサイン)

(記入例)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名 ○○○株式会社大阪試験センター

分析項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素
分析方法/機器	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5 / ○○社製 イオンクロマトグラフ
前処理日	R4.10.13
分析日	R4.1014

濃度(単位)又は重量(単位)を記入する。

ピーク面積又は高さを記入する。

【分析結果】

標準液	硝酸性窒素又は硝酸イオン		亜硝酸性窒素又は亜硝酸イオン	
	濃度(mg/L)	面積値	濃度(mg/L)	面積値
標準液 1	0	0	0	0
標準液 2	2	345100	2	361106
標準液 3	4	712100	4	690000
標準液 4	10	1684000	10	1825000
標準液 5	20	3542000	20	3652000
標準液 6				
標準液 7				
標準液 8				
標準液 9				
上記の面積値と重量等の相関から得られた数式	Y=175420X+0		Y=182254X+0	
相関係数(R)	0.9996		0.9999	
決定係数(R ²)	0.9992		0.9998	

検量線の作成に用いた標準液を全て記入する。

X、Yの内容を明確に記載する。

X:濃度(mg/L) Y:面積 (相関式は一次式以外でも可)

試料	硝 酸 性 窒 素			
	面積値	分析時の希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) mg/L
試料ブランク	0	1	0.2259	0.0/175420 × 1 × 0.2259 = 0.000000
試料 1 回目	400000	1	0.2259	400000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.515106
試料 2 回目	395000	1	0.2259	395000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.508667
試料 3 回目	390000	1	0.2259	390000/175420 × 1 × 0.2259 - 0.000000 = 0.502228

試料	亜 硝 酸 性 窒 素			
	面積値	分析時の希釈倍率	換算係数	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計算結果を記入) mg/L
試料ブランク	0	1	0.3045	0.0/182254 × 1 × 0.3045 = 0.000000
試料 1 回目	400000	1	0.3045	400000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.668298
試料 2 回目	385000	1	0.3045	385000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.643237
試料 3 回目	395000	1	0.3045	395000/182254 × 1 × 0.3045 - 0.000000 = 0.659944

個々のデータを算出する時にブランク値を差し引く。

【報告値】

(有効数字2桁表示) 並行測定の前記硝酸性窒素の平均値と亜硝酸性窒素の平均値の合計値の3桁目を四捨五入

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.2	mg/L
---------------	-----	------

<input checked="" type="checkbox"/> 入力ミスがないことを確認しました (チェックを入れる)	担当者	確認者
	○	×

(印鑑またはサイン)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名	
-------	--

分 析 項 目	
分 析 方 法	
分 析 日	

【 測 定 条 件 】

5mmol/L の 過 マンガン 酸 カリウム の ファクター	
---------------------------------	--

試 料	試料分取量(mL)	銀の種類	銀の添加量 硝酸銀溶液の場合はmL, 硝酸銀(粉末)又は硫酸銀 (粉末)の場合はg	5mmol/Lの過マンガン酸 カリウムの滴定量(mL)	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計 算結果を記入) mg/L
試料ブランク		硝酸銀溶液(200g/L)			
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料 1 回 目		硝酸銀溶液(200g/L)			
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料 2 回 目		硝酸銀溶液(200g/L)			
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料 3 回 目		硝酸銀溶液(200g/L)			
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			

【報告値】 (有効数字2桁表示) 平均値の3桁目を四捨五入	
	mg/L

<input type="checkbox"/> 入カミスがないことを 確認しました (チェックを入れる)	担当者	確認者

(印鑑またはサイン)

(記入例)

(様式 3)

分 析 結 果 報 告 書

機 関 名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター
分 析 項 目	化学的酸素要求量(COD)
分 析 方 法	JIS K 0102 17 100°Cにおける過マンガン酸カリウムによる酸素消費量(COD(Mn))
分 析 日	R4.10.13

【測定条件】


5mmol/Lの過マンガン酸カリウムのファクター	1.001
--------------------------	-------

添加した銀化合物の種類ごとに添加量を記入。
溶液と粉末では単位が違うので注意。

試 料	試料分取量(mL)	銀の種類	銀の添加量 硝酸銀溶液の場合はmL, 硝酸銀(粉末)又は硫酸銀 (粉末)の場合はg	5mmol/Lの過マンガン酸 カリウムの滴定量(mL)	定量結果の算出方法 (最終定量結果までの計算式と計 算結果を記入) mg/L
試料ブランク	100	硝酸銀溶液(200g/L)	5	0.154	最終定量結果までの計算式と定量結果を記入。
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料1回目	50	硝酸銀溶液(200g/L)	5	4.894	$(4.894 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2 = 18.979$
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料2回目	50	硝酸銀溶液(200g/L)	5	5.012	$(5.012 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2 = 19.451$
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			
試料3回目	50	硝酸銀溶液(200g/L)	5	5.100	$(5.100 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2 = 19.804$
		硝酸銀溶液(500g/L)			
		硝酸銀(粉末)			
		硫酸銀(粉末)			

【報告値】 (有効数字2桁表示) 平均値の3桁目を四捨五入

19	mg/L
----	------

<input checked="" type="checkbox"/> 入力ミスがないことを 確認しました (チェックを入れる)	担当者	確認者
		

(印鑑またはサイン)